

第40回全国高等学校新体操選抜大会参加資格者一覧表

男子個人競技

No.	シード	選手名	学年	都道府県	学校名	解説
1	S1	山本 響士朗	2	三重	高田	注1
2	S1	丸山 一休	1	岐阜	済美	
3	S1	前川 大貴	2	香川	坂出工業	
4	S1	村山 颯	1	東京	国士舘	
5	S1	米澤 翔太	2	鹿児島	鹿児島実業	
6	S1	吉澤 昂	2	岡山	井原	
7		岡部 真翔	1	岐阜	済美	注2
8		大久保 康介	1	岐阜	済美	
9		安藤 璃空	1	徳島	小松島	
10		岩崎 彪雅	2	神奈川	光明学園相模原	
11		加治木 壱悟	2	鹿児島	鹿児島実業	
12		三島 溪詩	2	広島	瀬戸内	
13		小鹿 伸太郎	2	北海道	恵庭南	※全国9ブロックに各1枠を与える。該当がない場合、全国総体7位以降の都道府県より選抜。但し1・2年生は本人。
14		川崎 晴道	1	青森	青森山田	
15		岩崎 竜誠	2	神奈川	光明学園相模原	
16		福田 真幌	1	富山	新湊	
17		藤城 壮	2	愛知	半田	
18		高坂 凜	2	大阪	清風	
19		森本 光星	2	岡山	井原	
20		春田 琉輝	2	徳島	小松島	
21		萩田 元大朗	1	福岡	福岡舞鶴	
22		山崎 奨真	2	香川	坂出工業	

注1

- ①全国総体個人上位6名の所属する都道府県より選抜する。
- ②この6名の中に1・2年生が入っている場合は、その個人に出場権を与える。

注2

- ①全国総体個人上位6名の所属する各ブロック内で選考。
- ②当該年度ブロック大会成績から前項(No.1～No.6)の6選手を除き、その中で上位選手の都道府県が枠を得る。(前項と同じ都道府県から選抜可)

女子個人競技

令和7年2月10日 現在

No.	シード	選手名	学年	都道府県	学校名	解説
1	S1	田中 心愛	1	愛知	菊華	注1
2	S1	島崎 もも	2	愛媛	聖カタリナ学園	
3	S1	岡田 華英	2	千葉	明聖	
4	S1	小林 千奈乃	2	長野	松商学園	
5	S1	山口 杏菜	2	神奈川	光明学園相模原	
6	S1	山田 空	2	東京	桐朋女子	
7	S2	小川 琴羽	2	静岡	島田	注2
8	S2	上原 真結	1	香川	香川中央	
9	S2	田中 美帆	2	関東	聖ドミニコ学園	
10	S2	堀内 このみ	2	長野	松本国際	
11	S2	伊澤 実智子	2	東京	藤村女子	
12	S2	島村 結蘭	1	東京	共立女子第二	
13		出崎 心路	1	北海道	札幌日大	※全国9ブロックに各1枠を与える。
14		柳澤 愛結理	1	青森	柴田学園	
15		山下 愛莉	2	関東	駒場学園	
16		小澤 結月	2	長野	松商学園	
17		土橋 莉子	2	静岡	城南静岡	
18		増本 ひなの	1	兵庫	兵庫大附須磨ノ浦	
19		小林 桃菜	1	岡山	岡山南	
20		入江 詩乃	2	徳島	富岡西	
21		兒島 永奈	2	佐賀	佐賀北	
22		長谷川 優花	2	兵庫	兵庫大附須磨ノ浦	
23		中村 心実	2	奈良	奈良文化	
24		青木 ここみ	1	香川	高松東	開催都道府県

注3

- ①日本体操協会推薦選手として女子はNo.22～No.23に2名の出場枠を設ける。
- ②該当選手がいなかった場合には総体成績7位、8位の所属する都道府県に出場権を与える。これらが1・2年生の場合は、その個人に出場権を与える。